

#### ④ スポーツ・文化活動の推進

すべての住民がそれぞれの体力や年齢に応じたスポーツ活動を行える環境づくりとともに、住民主体の芸術・文化活動を支援します。



《具体的な施策大要・5施策》

- ・スポーツ施設の整備充実・有効活用
- ・多様なスポーツ活動の普及促進
- ・スポーツ団体の育成・支援
- ・芸術・文化団体の育成・支援
- ・文化イベントなどの充実

#### ⑤ 地域文化の保存・伝承・活用の推進

北海道でも類をみない歴史、文化遺産などの保護・保存・活用を推進します。

《具体的な施策大要・2施策》

- ・文化財施設の整備と活用の充実
- ・文化財の保存と活用



#### 5、語りいとふれあいが 実感できる参画協働の まちづくり

##### ① 住民参画の町づくり

住民と行政がそれぞれの役割と責任を持って協働し、地域社会における課題解決の仕組みづくりに向け、住民参画のまちづくりを目指します。

《具体的な施策大要・3施策》

- ・協働のまちづくりに向けた住民参画の仕組みづくり
- ・広報・広聴活動の充実、情報公開の推進
- ・ボランティア団体などへの支援

##### ② コミュニティ活動の推進

地域の連携や郷土意識の継承による魅力ある地域社会の形成に向け、地域コミュニティ活動の拡充と活性化への取り組みを支援します。

《具体的な施策大要・3施策》

- ・コミュニティ意識の高揚
- ・町内会活動の活性化
- ・コミュニティ施設の整備



##### ③ 広域行政の推進

住民の生活圏の広域化に対応するため、その役割を十分に踏まえた中で、周辺市町村との連携を強化し、合理的、効果的な広域行政の推進を図ります。

《具体的な施策大要・2施策》

- ・広域行政の拡充
- ・広域連携の推進

##### ④ 効率・効果的な行財政運営

財政の健全化、行政サービスの質の向上、職員の資質向上を図ることにより、住民に信頼される自立可能・持続可能な行財政運営の確立を目指します。

《具体的な施策大要・3施策》

- ・行政改革の推進
- ・健全な財政運営の推進
- ・職員の資質向上

## むすびとめたり

以上、平成22年度以降3期目の町政執行に臨む私の基本的方針を述べさせていただきます。

戦後日本の人口は、一貫して増えており、現在は1億2700万人を数え、2005年をピークとして減少に転じ、40年後の2050年には9000万人を下回り、90年後の2100年には明治時代初

期の水準である3500万人程度になると予測されております。

この道南だけを見ても、30年後には4割の減少ということでありますから、本町に当てはめて見ますと、本年4月に初めて6000人を切った人口が、30年後の2040年には、3600人に減少するということとなります。

これは最も多かった今から50年前の昭和35年、1960年の1万4674人の24・5割、4分の1以下に減少するということであり、この予測現実をしっかりと受けとめ、逃避することなく、子や孫の夢ある「未来を拓き創り上げるため」に、今このときこそ立ち上がることが求められています。

私は私の全てをこの町の未来創りに捧げます。

「輝くまち、わたしたちの上ノ国」一人一人が輝くまち、暮らしやすいまち、協働で未来を築くまちという、夢の未来づくり、町づくりに向かって頑張りましょう。

これまで2期8年間、私にお寄せいただきました温かいご協力と力強いご支援を引続き3期目も賜りますよう、改めて上ノ国町議会議員皆様、町民全ての皆様に心よりお願いを申し上げます。町政執行方針とさせていただきます。

ありがとうございます。

